

アートカード使用報告書

使用者	機関（学校）名／ 北茨城市立華川中学校 担当者・職・氏名／ 教諭 大津 友美
使用期間	平成28年12月7日（水） ～ 平成28年12月7日（水）
使用の目的やねらい	アイマスクを使った鑑賞活動で、作品が見られない友達に、形や色などの造形的特徴を示す言葉を探し出して伝えていく言語活動の展開を通して鑑賞の能力を高める。
活動名及び実施方法（活動の流れ）	活動名：探検！発見！アートの世界 –アイマスクで鑑賞会– 第2学年美術の授業で使用

感想：

アイマスクを使った鑑賞で、始めは生徒たちも戸惑っていたが順番に説明を行っていくことで、絵をよく見て説明することができた。説明を受ける方はどのような絵なのか想像を膨らませて楽しみ、説明する側は確かな情報を使えることが難しいという感想もあった。初めて見るカードの絵を楽しんで鑑賞できていた。

実施の様子（写真など）



- ① 1人がアイマスクをつけて、他の人は説明するカードを選ぶ。



- ② 選んだカードの絵を見て、説明したい色や形などについてワークシートにまとめる。



- ③ アイマスクをつけた人に説明をして、その後にアイマスクをはずした状態で、互いに鑑賞する。伝わった情報と比較して鑑賞し、班で意見を出し合った。